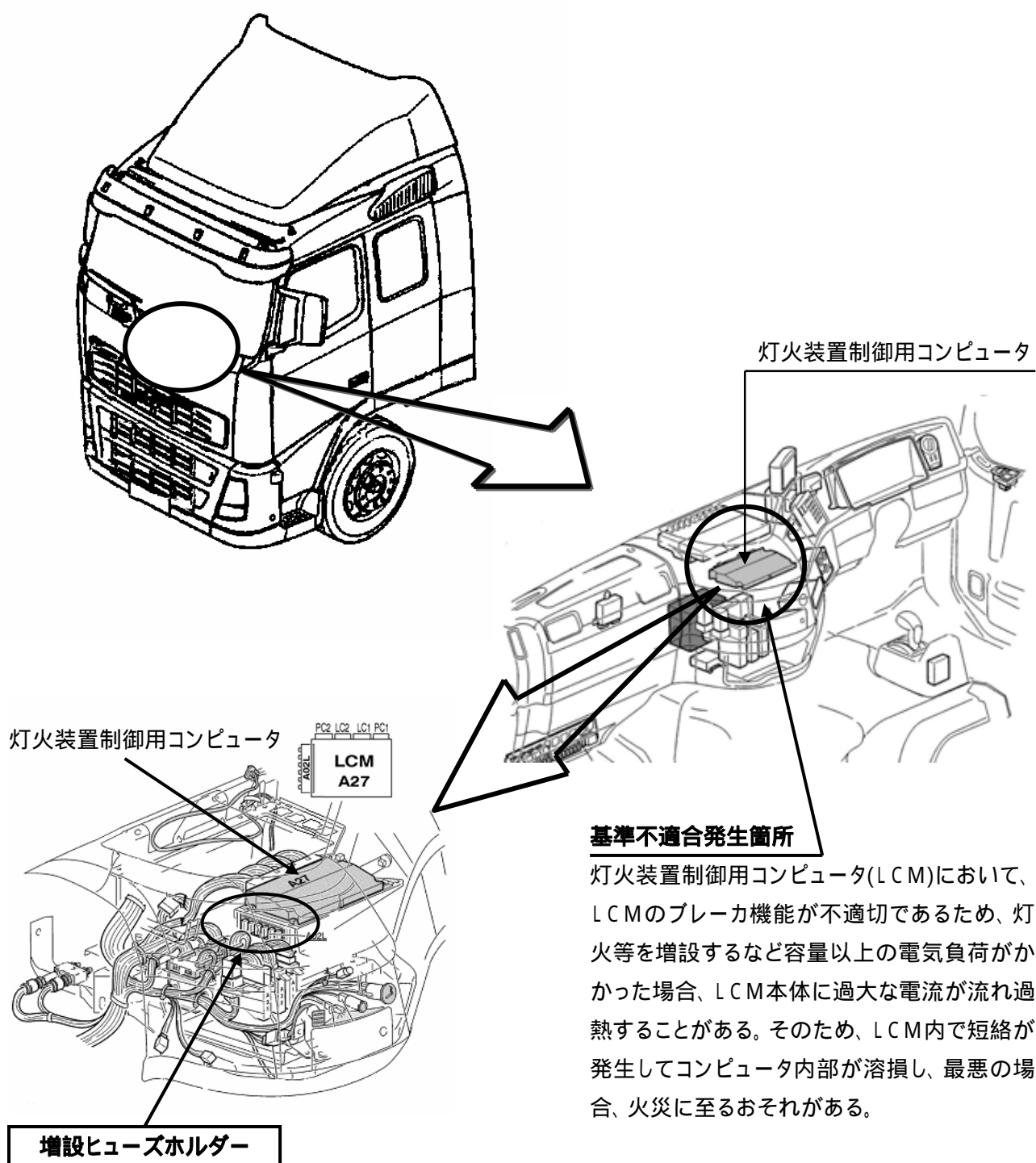


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

灯火装置制御用コンピュータ(LCM)において、LCMのブレーカ機能が不適切であるため、灯火等を増設するなど容量以上の電気負荷がかかった場合、LCM本体に過大な電流が流れ過熱することがある。そのため、LCM内で短絡が発生してコンピュータ内部が溶損し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、当該コンピュータ供給電源回路にヒューズを増設する。

注意 : は改善部品を示す。

識別: 対策作業終了車両には、ヒューズ/リレー・センター・カバーにヒューズ位置表示ラベルが貼付されている。(右写真の矢印部)

